

しおひなした。

南嶺野缺久助君議衣

議長 中西虎藏君 出席

商賈塩鉄久助君下

程度了解するものでございませう。又、町長にお伺いいたした
のではありません。尤、程の答弁はありますと、体育館の建設につ
きましては、四年度にございまして、多少なりとも予算は計上し
て下さるという非常に明るく、答弁をいたして下さるしたので、本
当にうれしく思ふ所があります。体育館が中学校に建設され
た時に、当時私さんが町長さんでございまして、私に思ひます
、その時だと思ひますが、千八百九十万円かかるものな
らうと思ひます。その間に、四百万円入るものという事を、私
も聞かされたのでございませう。当時私もち、丁、丁の員とい
はして、

て月々集金をしてのていざいをするかその内はP.T.A.の寄附金が百万円入るやうです。それから同窓会の集金は二十万円入るやうです。しかも一般財源から三百六十九万円が持ち出されたりもします。この内には都の補助金が一銭も入るやうな人もいます。面にもうもし学校設備をあらから借金をしてしかもP.T.A.から貴重品を寄附をしてのていざいという面にもうもし是非今後体育館建設にうすもしは国策にみちみしは五割補助という事が決定ではありますけれども出るやうなていざいをする。是非とも苦しい財政をどうするだけ削減してのていざい国なり都の補助金をどうするだけありやうな一努力に過ぎません。確保してのていざいと思ひます。なみフルにうすもしはあにも丸送りでうすめな事もいざいをするのていざい早く早い機会に建設してのていざい

当り業者の選定方も組合長さんにな頼いしていただいり
り本に付れどもほとんど希望者がござい本さんでしてのて用
設時英におおし渡辺社にえから希望があるという事
を音面へ申し込おれりありありと適合いさ進められ結果用
設へした次第でございあります。厨房設備といたし本に付かス
流し、冷蔵庫等も所が設置いたし本に付業者の方では食料類
を用意していただい次第でございあります。本に付契約は所から共
済組合が施設を借り本に付契約は業者と共済組合が所し行
なすありあります。その契約期間は一年という事で契約いたし
あります。職員の福祉増進というよりな事から契約いたしもの
ござい本に付よろしく、協力二指導を承りたくお頼い申し
上げます次第でございあります。なこの契約の要綱以外事能が成
いたし本に付場合には双方連やか解決にあたりという事も契約

の内容は取りかかしてあります。二年間の契約期間でござ
いあります。双方合意の上で期間の更新がでます場合は、所
を防ぐはいという事を契約内容にうたててある次第でござい
あります。その契約期間が満了して、これを返還する場合は契約の
相手方はただちに現状を回復して、これを譲渡するとい、使用
時間、毎日朝や時中から五時あるとい、別に定められた単位で提
供するな、この中心となすあり本に付するものは、日々の定食で、
れか、牛肉と定食のみあります。現在の利用者、在職する職員は
二百名以上でございあります。食事をする職員は、百三十三名
少ない時で九十名から百名位利用してあるとい、のが現状で、
さへあり、また開設以来、カ月はどし、か経て、あり、また人の
て、経営の更態について、業者の言う事だけを用いて、ある状
況でございあります。事業も、また、損であるとい、事を申し

みるわけをうかがいます。ご回答にならば、笑もあつたと思ひま
 す。以上経過等をも、報告申し上げおれい。う、承ひたため
 ば、はなよりよろする次第でございします。

不肖名曰淳君誠友

張長中西齋藏君五齋

五番(岩田博君)にたいすの助役さんの話しを承けたりもすところ
氏の財産である役場の所かいつ項から共済組合の権利に
つたのかその過程をも説明願いたいと思ひます。

議長中西亮蔵君 閣下質問にたりますので質問議員さんの方は
どうしますか。

南園學缺久助君誠友

一、長中西虎藏君十四番

南
嶋
鮮
鉄
久
助
君
た
だ
木
の
設
明
と
あ
る
程
度
酬
保
の
い
く
莫
も
あ
り

おすけれども私からご質問申し上げた助役さんから「答弁は
ご本人にしたいです。使用料についてはどのようなとりかたか
なされてあるかという事、それから光熱費等はどのようなに
あるのか又営業時間については先ほどご質問から五時までと
いう事を聞きましたが必ずしも五時には終了する位と思う。

一、助役（木村）幸造君午後五時となす所あります。が、昨宵の延長は防げた
 いという条項になす所あります。なみ光熱費等の臭でございませ
 すが、これに、現在までの光熱費の平均というものが明らかにな
 り、ありますので、これを上回る場合は業者が負担していただくとい
 う事をも了解を得てあります。ふた、契約の中に入っていない使用料とい
 う面は徴収するといふ条項を設けてあります。

一、寶璽、鉄文、助君、一枚の香の販売、手札から種類の販売といふ莫例な
地下食堂に売つて、一ル、五百五十円を売つて、いふといふ事、公、共

し利用にならざるような事もないように考えられずし
又四月のフバもあつしやる通りのものではないかと考え
られずのもおだ私は食べイマイありおせんか味方の他に
い価値程度のものでしかないと考えられます。いおれに
しおれいもわかれといはしおれいお職員の方士にいく分なり
とも役立てよと考えおれいおにお願いはしおれい共済組合
かふ所から場所を借り受けおれいさうに嚴重に条件を付
け一年という期間を設けとりめえす契約をして開設はし
た次第でございおれい先程申し上げおれい通り開設以来
一ヶ月程度しか過ぎイありおせんので経営状態もよくい
しありおせんかいおれいにしおれいも一般の営業を圧迫する
ようは事はない次第でございおれいこれらの面はつておれい
実際に過大広告を出し外部からの客を呼ぶとかあるはは特別

が客を呼ぶとかいう事態があると、たしますおれいこの契約条項に
基いて嚴重に注意をいはしおれいこうして事態の起らないよう
に、反面職員各位の厚志の端にもしおれいと考えおれい開設い
はしおれいものでございおれい

―古番塩野鉄又助君(議長)

―議長(中西虎蔵君)十四番

―古番塩野鉄又助君(二の契約について)は当時頼む所政時代に私事
料飲組合に話しかあつたのでございおれいおれいその当時はソバが三
十五円から四十円、一般定食は五十五円とするよう話してござい
おれい。しかし今日は二十四という事から考えおれいある程度必の業
者も考えおれいわけございおれい。しかし現在の連合会長に
おれいおれいはこの話しか所当局から出イ一般業者に付し一言も話
しかおれいわけございおれい。はは連合会長であるとい事

(土番大総務伍君登壇)

「土番大総務伍君朝早くから遅くまでというお疲れのところではない
私の股質向のために、一應御願ひ事は身におくる光栄に存す
るものでございます。私は出たいしおした内容にすぎません
商工業の振興対策、それから区画整理の問題でございますが
すべての方々あるは理事者からいこうとそれに関連したも
のを出さるよりでございますが、私の感嘆から重複するかも
知れませんが、この奥にスライ、二箇向、二要望申し上げる次第
でございます。商工業の振興対策にスライは、ここで私が理
事者に申し上げる事は、商工業者の利益の追求するのみに
なく、福島の第三次機関産業をもつ構成され、その進展によ
うは、福島の今後の発展に大きな影響があると思ふのでござ
います。最近の経済不況は政府の経済政策の多し入れにもかか

らず、深刻の傾向を呈してあります。毎日のように新聞
等におきまして悲憤の記事が報道されてゐるのでござい
ます。福島の工業関係は非常に企業が多いのでござい
ます。約百位あると思ふのでござい
ます。従業員十名以下の工場が五十五十人
以上の工場が四十五となつてあります。このうち現在
減るを続けようのでござい
ます。商店におきましては約五百五十
店舗にござい
ます。この内、半数の商店を除いては、非常に困難な
商店が非常に多いのでござい
ます。又倒産のため閉鎖する事
の商店も見受けられる昨今でござい
ます。このような時
ある時、財政法の適用による補正予算の面に、商工
会補助金の大
の削減は、おことに残念であると思ふのでござい
ます。今後の商工業振興対策に、大きな支障があるの
ではなからうかと
考へるものでござい
ます。工場関係の従業員約二千百名、商店関係

有約三千八百五十名、合計五千人にがんくとする。就業者の權を
 の人に占める比率は決して無視であらうものかあらうと思ふの
 ところがある。聞くところによると先般商工会の幹部は
 村しおし、森田助役さんは商工業者を輕視するからとて
 発言がなされ、商工会の幹部は痛く痛しいと思ふのでござ
 ります。先般十三日の毎日新聞と記憶してあります。三人所
 長というものは記事がはいりました。しかし、所長同席の所に
 それを見せつけられたとある。幹部は語らぬのでございませ
 すが、このような事が新聞等に取り上げられるものか何かあるの
 でしょうか。かと私は心配してあります。ここに著しい事をこ
 の席で申し上げようとは思ひ、お女さんが助役の今後の商工業者
 に対する基本的な態度を承りたいと思ふのでございします。
 又年末の金融にどうかおし、所長に承りたいのであります。

商工会の取り扱った政府資金の金融手続は昨年九年の約三
十兆円でありました。今年も六カ月半までは二十兆九百五十
万円に達してゐるのでございす。これから考え合せますと
小口事業資金の貸出しは非常に多いのではなからかと思へ
らぬです。この貸出額の増額、又は少くを占める考えはな
い。中小企業を救ふ基本助成政策を考えたいと云ふかどうか。同
い。その次には、これは所として考えたいか。どうか。私はわかりませ
んが、最近の米單の移動等により、米の需要の多い少なによりま
ず、米産地の特殊化から、米の需要の多い少なによりま
ず、米産地だけでなく農家を含めて一般家庭の経済にも非常
に影響が大きいのでございす。現在五百戸以上のハウスを空
いてゐるのはなからか。と確定されるのでございす。が、所と
しても何人からの対策を立てたい。この利用方を研究し、所財